



# ともしび

— TO MO SI BI — 第339号

2024(令和6)年7月号

## 「梅雨入りしたとみられる」

みなさんこんにちは。

どうやら、東久留米分院のある関東地方一帯も、梅雨入りしたとみられるそうです。この「みられる」という言葉は、私たちの生きていく世界は、唯一の例外を除けば絶対と言えるものは存在しない不安定な世界であるということとを改めて感じさせます。

では、唯一の例外とは何でしょうか？それは「私たちは、誰でも必ず命を終える日が来る」ということです。この理屈を多くの人は知っていますが、それと同時に「自分にその日が来るのはまだまだ先」とも思っています。ですが、本当にそうでしょうか？私たちは沢山の縁によって生かされていただいています。

縁とは、結果を得るための条件のようなものですが、私たちがどんなに頑張っても、完全に自分の思い通りの縁(条件)をそろえることは出来ません。ですから、いま、いのちを頂けているのは、たまたまそういう縁が揃っているにすぎないのです。逆をいえば、いのちを終える縁が揃ってしまったら、いまこの瞬間にも命を終えねばならないのです。いま、いのちがあるのは当たり前ではなく有難い縁が揃っているおかげなのです。「有り難いご縁によって私は生かさせていだいている」、そのことを「梅雨入りしたとみられる」という言葉を通して、改めて味わわせていただきました。

## 「くらしの中の仏教用語」

ほう べん  
方 便

ことわざに「うそも方便」という言葉があります。うそをつくことは本来は悪いことではあるが、物を上手く運ぶためには必要な場合もある、という意味です。

ですから方便とは、目的達成のために一時的に利用される手段ということになります。

この方便という言葉、もともとは、仏や菩薩が、衆生(生きとし生けるもの)を救うために、相手に応じて使う巧みな救済手段のこととて、仏様の慈悲心から出た手段をいいます。

このことから分かるように「方便」とは仏様が仮に用いる方法であって、単なるうそではないのです。

# 6月の東久留米分院の様子

## 境内清掃奉仕

6月2日(日) 午前8時～

当日は6名の方が参加してくださいました。  
これからの季節は雑草も元気になってくるので  
大変ありがたかったです。本当にありがとうございました。

## 常例法座・奉讃会総会・懇親会

6月9日(日) 午後1時～ ご講師:千田匡真 師(東京都 本清寺)

当日は24名の方が参拝されました。  
千田先生の法話は、ご自身の体験を通しての味わいをお話くださり、皆さん熱心に聴聞されていました。  
奉讃会総会は、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業・予算計画、役員改選等が議題となり、全ての議案が承認されました。  
その後、2階大広間で懇親会を行い、千田先生も囲んで、大変和やかな時間を過ごすことが出来ました。



講師の千田先生



恒例のお供物ジャンケン



総会も円滑に進行できました



懇親会での一幕

# その他のお知らせ

## 奉讃会からのお知らせ

### 【奉讃会費納入について】

奉讃会は、仏法聴聞の場である東久留米分院が、いつまでも温もりのある、お参りしやすいお寺であり続けられるよう護持発展に協力することを目的に活動する団体です。奉讃会の活動は、すべて会員各位からの会費、寄付金により運営されております。つきましては、2024(令和6)年度会費並びに寄付金を別紙記載の方法にて8月31日迄にご納入いただきますようお願い申し上げます。

会長 熊谷 武

※新たに奉讃会への入会を希望される方は、事務局(東久留米分院内)にご連絡  
ください

## 東久留米分院からのお知らせ

### 【過去帳整備協力のご依頼】

この度、東久留米分院では、当院保有の過去帳整備を行わせていただく運びとなりました。

つきましては、別紙をご参照いただき、趣旨にご賛同いただけます方は、ご協力をお願い申し上げます。

これからも、皆様に「必要とされるお寺」を目指して活動して参りますので、何卒よろしく  
お願い申し上げます。

東久留米分院 主管 伊藤法友

# 東久留米分院の 行事案内

—Schedule—

## ▶ 7月の行事予定

### 境内清掃

7月7日(日) 午前8時頃から

皆さんが気持ちよくお参りできるよう、毎月第1日曜に行っていますが、まだまだ人数が足りません！皆様のご協力をお待ちしています！

### 常例法座

7月14日(日) 午後1時～

ご講師：増田 廣樹 師(茨城県 清心寺)

仏さまのお話を、やさしく・わかりやすくお話くださいます。是非お越しください。

### お経の読み方(お勤め)を学ぼう！

7月14日(日) 常例法座引続き

いつも読んでるお経、本当にこれでいいのかな？と不安な方、全然読めないから読めるようになりたい！という方、是非ご参加ください。現在主管の伊藤は、色々な勉強会でもお経を教えています。皆様のご参加、お待ちしております！！

## ▶ 8月の行事予定

### 盂蘭盆会・奉讃会納涼会

8月11日(日) 午後1時～

ご講師：小野島 良顕 師(東京都 稱福寺)

盂蘭盆会とはお盆の法要のことです。過去帳をご持参くだされば、阿弥陀様の前に置いてお勤めします。法要のあとは毎年恒例の奉讃会納涼会を行います。是非ご参加ください。

東久留米会館会報「ともしび」  
通 刊 339号  
発行日 2024年7月1日  
発行者 伊藤 法友  
住 所 東京都東久留米市柳窪5-8-30  
電 話 042147416787

### 編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。  
最近、寒暖差が大きい日が続いていますね。こういう時は、体調を崩しやすいですから気をつけて過ごしましょう。

### 先月のご進納

#### 【お仏飯米】

熊谷 武 様 山下 肇 様  
近藤敏之 様 名取康彦 様

#### 【飲料等】

神谷正弘 様 山下 肇 様

(順不同)

誠にありがとうございました。